

ケニ スL.ジェンキンス (ペンテコステ派教会の司祭及び 老 アメリカ合 国) (パ ト3 / 3)

:

明:

一度は っ て かれた少年がペンテコステ教会を通し、そして20 で司祭に任命されたことにより彼の
救いを し、 にムスリムとなる。パ ト3「暗 から光への 生」

目:[事新改宗者ムスリムの逸 者と宗教的 威](#)

より: ケニ スL.ジェンキンス

日 06 Dec 2009

集日 12 Dec 2009

私がムスリムの人 の生活に いを たのは、サウジアラビアに到着してそれほど のこと
はありませんでした。彼らはイライジャ ムハンマドやルイス ファラカ ンの信者 とはい
、あらゆる国籍や肌の色、言 を背景にした人々でした。私はすぐに、この特殊な宗教
についてもっと学びたいと表しました。私は 言者ムハンマドの人生に感 を受け、もっ
と知りたくなったのです。私は、イスラ ムの布教 に 心なある兄弟に何 かの本を依 しま
した。私は、自分が求めていた全ての本を られました。私はそれらを全て 破しました
。それから クルア ンをもらい、4か月に渡り何度も み通しました。そしてどの にも 足り
く答えを得ることが出来たのです。私を引き付けたことに、それらの兄弟 は彼らの知
量を印象付けることに 中ではありませんでした。もし彼らがその にどう答えるか知ら
なければ、ただ知らないと言い、 か知っている人にそのことを しなければならないと
言うのでした。そしてその翌日、彼はいつも答えを携えて来ました。私は中 のこれら
の めいた人々の生活に、 さがいかに大きな役割を担っているかに 付きました。

私はまた、体を から足まで覆っている女性 に きました。そこにはいかなる宗教上の も
られません。そして も宗教上の地位を ってはいませんでした。これら全てが 事

でしたが、子供の から ってきた教えを放 することなどどうして考えられるでしょうか？ はどうなるのか？ 数えきれないほど何度も 更され改正されてしまっはいたけれども、そこにいくつかの真 があることを私は知っていました。それから私は、シェイフ アハマド ディ ダトと牧 ジミ スワガ トとの の に するビデオテ プをもらいました。そして私はその を た 、まもなくムスリムとなりました。私はシェイフ アブドゥッラ ビン アブドルアズィ ズ ビン バズの事 所へと れらて行かれ、正式に私のイスラ ムへ受け入れを宣言しました。私は今 の い旅のために、自分をどのように するかについての良いアドバイスを受けました。それはまさに、 から光への 生でした。私は教会の同僚 が、私のイスラ ムへの改宗を いたらどう思うだろうかと考えていました。そしてそれを知るのは、そう のことではありませんでした。私は休暇でアメリカに り、そして“信仰心の欠如”を しく批判されました。私は「背教者」から「神に てられた者」まで、多くのレッテルを られました。人々は教会の指 者と呼ばれる人に、祈りにおいてでさえ私を思い出さないようにと言っていました。不思議なように思われますが、私は少しも困惑していませんでした。私は全能の神が、私を正しく くことをお びになったことでとても幸せになり、他のいかなる事も になりませんでした。

今や私はクリスチャンであった のように、ただ 心なムスリムになりたかったのです。これは、もちろん勉 についてのことです。私は人がイスラ ムにおいて、好きなだけ成 出来ることに 付きました。そこに知 の独占はなく、それは ても学ぶ 会を利用したい人 全てのものでした。私はサヒ フ ムスリムのセットを私のクルア ンの先生から り物として きました。それから私は、 言者（神の慈悲と祝福が彼にありますように）の人生と 言行を学ぶ必要性に づきました。私は英 版のハディ ス集を可能な限り み、勉 しました。そして私はこの 、自分の の知 がキリスト教徒の背景を う上で、大 有 な であることに づきました。人生は、私にとって全く新しい意味を持ちました。最も深い考え方の 化 の一つは、 のところ 世は来世での生活の のために ごされるべきだということでした。自分 の意 にさえ いがあると知ることも、新しい でした。もしあなたがよいことをする 意 をもっていれば、あなたは われるのです。これは教会の教えとは大 っていました。その考え方は、「地 への道は善意で 装されている。」というものでした。それに打ち っ方法はありませんでした。もしあなたが罪を犯したのなら、そしてそれが 通などの

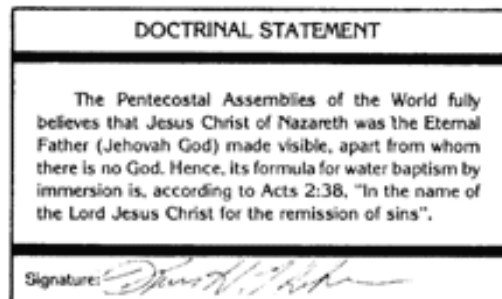
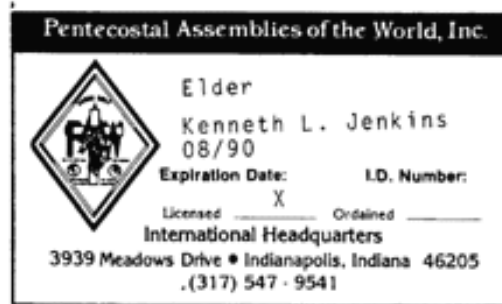
特に大罪であれば、それは牧 に告白しなければなりませんでした。私たちは自分の行により、しく裁かれていたのです。

在と未来

アル＝マディナ新でのインタビューの、私は自分の在の活や今の画について されました。点では、アラビアを学ぶことと、イスラムについてより一の知を得るために勉をけることが私の目です。私は在布教分野に取りみ、キリスト教のを持つ非ムスリムへのを求められています。もし全能の神が私の人生にもっとを与えてくれるなら、私は比宗教にしてみっときたいとっています。

イスラムの知を普及させることは、世界中のムスリムのです。いをの教としてやしてきた者として、私は数百万人によって信じられているい、矛盾や捏造された本の物について、人々に指することに特なを感じます。最大の喜びの一つは、私はキリスト教徒とほとんどのをしなくて良いということです。なぜなら私は、彼らが使用するのほとんどの技を教えていた教だったからです。私はまたキリスト教を守るために、どのようにを用いてするかも学びました。そして同に私は司祭として、各への反をし合ったり、漏したりすることが禁止されていることも知っていました。

神が私の知をお赦しになり、全ての人を天国への道にかれることは私の祈りです。全ての称は神にあれ。神が彼の最の使徒である言者ムハンマドと彼の家族、そして彼の教友と、真のきにう者を称されますように。



ID card of a priest

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/71>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。